

水都東京を創る会

11・12月の船遊イベント

《第4回水と石垣から見る江戸城》 (千代田区観光協会協賛)

11月10日(土)恒例となった「石垣シリーズ」が開催された。今回は乗船と陸歩きとのセット企画となり、江戸城の北東部に位置する『田安門・清水門』を中心に散策した。

また陸歩きには千代田区学芸員の後藤・斉藤先生が各班のレクチャーをするという豪華なイベントとなりました。便数は2便(10時・13時)使用船は大江戸丸・東海道丸・粹人丸という船遊のベテラン船宿というこれまた一流の組み合わせとなり、参加者にとりこれ以上の催しは考えられない贅沢なイベントとなりました。

今後の水都の目玉イベントとして続けていきたい一つです。

乗船客数：180名
 参加スタッフ：長谷川、大松、片桐、清水(恵)、清水(靖)、早瀬、関根、新居。
 解説者：後藤・斉藤学芸員



田安門での斉藤学芸員



初めての関根さん



千代田棧橋に三隻勢揃い



清水門での解説



田安門の紅葉

《岩本町ファミリーバザール協賛ツアー》

11月24日(土)・25日(日)・12月1日(土)・2日(日)と隔週をまたぎ行われました。

コースは和泉橋防災船着場→隅田川→言問橋(スカイツリー展望)・往復の通常コースで、便数は各5便(11時・12時・13時・14時・15時)。使用船は豪華屋形船「大江戸丸」でスタッフにも乗客にもやさしい屋形船です。

参加スタッフは岡田、長谷川、片桐、高田、清水(恵)、早瀬、安達、関根、大松、新居、畠山、清水(靖)、福嶋の14名で行われました。



大江戸丸屋根デッキにて



人気のスカイツリー

《お茶の水分水路クルーズ・第1回都会の秘境探索シリーズ》 開催日12月2日(日)



配布マップ

本年最後の自主開催イベントとして、あのお茶の水分水路探索ツアーが行われました。この企画は今年開催された船イベントの中でも特異なコースで、我々のツアー顧客の中にも一般コースに飽きたという方々に提案した試験的なツアーでした。乗客の中には他の河川団体の方も乗船、水都が注目されていると実感した次第です。

結果午前午後とも無事終了、開催前の予想リスクはすべて払拭され、次回開催への道筋が確立しました。このようなイベントはどこでも開催できるという訳ではありません。複数の条件がクリア出来ねば重大な事故が起こります。その意味で水都には、事前の諸経験の蓄積がなされたと思います。このようなコースはメンバーなら誰でも興味を持ち、参加したかったと思いますが全員乗船が出来ませんでした。また当日はファミリーバザールとの同時開催で昼食のシフトが計算できず、昼食が大幅に遅れてしまったメンバーも出て申し訳なく思っています。全て来年の反省として熟考いたします。

